

みずほフィナンシャルグループが アプリケーションプラットフォームに「LaKeel DX」を採用 ～ スピードと柔軟性で『次世代金融への転換』に拍車 ～

株式会社ラキール（本社：東京都港区、代表取締役社長：久保 努、以下「ラキール」）は、株式会社みずほフィナンシャルグループ（本社：東京都千代田区、執行役社長：木原 正裕、以下「みずほFG」）より、「LaKeel DX」を受注いたしましたので、お知らせいたします。



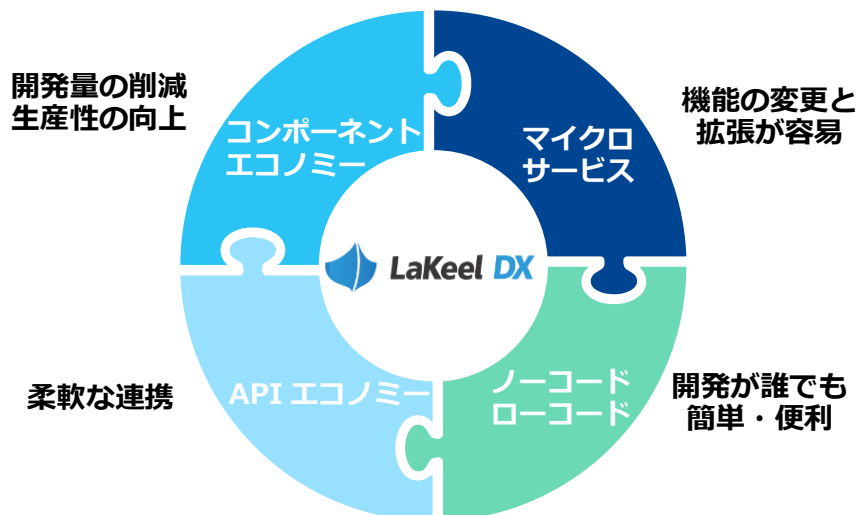
■会社概要・採用の背景

みずほFGは、『日本、そして、アジアと世界の発展に貢献し、お客さまから最も信頼される、グローバルで開かれた総合金融グループ』をビジョンに掲げ、時代の先を読む視点とお客さまの未来に貢献できる知見により最高水準の金融サービスをグローバルに提供しています。

2005年からは『次世代金融への転換』を推進しており、人事領域では、社内外で通用する人材バリューの最大化を実現すべく、新人事制度の整備、次世代の人事基盤の構築に取り組んでいます。

みずほFGは、最新技術の活用や社会変化への迅速な対応を目的として、SaaS型の新人事システムに刷新することを決断しました。新人事システムの構築にあたり、ビジネス環境の変化やIT技術の進歩に応じてシステムを柔軟に変更できることが必須であり、マイクロサービスと呼ばれる小さなモジュールを組み合わせるアプリケーションPaaSである「LaKeel DX」が採用されました。

■「LaKeel DX」の特徴



「LaKeel DX」は、マイクロサービスアーキテクチャにより小さな部品（モジュール）を組み合わせて機能を実現していきます。その部品は単体での動作が保証されており、それらを組み合わせることで製造やテストのコストを大幅に削減することが可能となります。また、その部品は常にクラウド上で最新の状態に保持されており、それらを再利用することで、新規事業にも汎用的に「サステナブルソフトウェア」として活用することが可能です。

みずほ FG は、難易度の高いプロジェクトではありますが、グループ人事制度改革の実現に合わせ、新人事システム基盤の構築を完成させる予定です。

ラキールは、「LaKeel DX」でみずほ FG が推進する『次世代金融への転換』のパートナーとして邁進していきます。

《デジタルビジネスプラットフォーム「LaKeel DX」とは》

LaKeel DX は日本発・日本初のデジタルビジネスプラットフォームです。LaKeel DX の最大の特徴は、機能の一つひとつを部品として開発し、それらを組み合わせる「マイクロサービス技術」を用いることで、アプリケーションを常に最新の状態に保てることです。これまでのシステムにない『サステナブルソフトウェア』と呼ばれる新しい技術で、特許を取得しています。これにより、「顧客企業自身の IT 投資」と「新規事業投資」を両立する事を可能としました。スクラッチ開発のメリットである「各社独自の要件」を叶える事と、パッケージ製品のメリットである「効率的&ベストプラクティスの適用」の両方を享受する事が出来ます。

また、LaKeel DX 上で開発・運用されるアプリケーションに関するデータや外部システムから取り込まれたビッグデータを統合管理する製品である LaKeel Data Insight によって、データサイエンティストに頼らず、AI を用いた精度の高い判断が可能となります。LaKeel DX 上で開発したアプリケーションと LaKeel Data Insight を活用することで、データから導き出される洞察（インサイト）を武器に、お客様のビジネス価値の創造・最大化に貢献いたします。

LaKeel DX サービスサイト <https://dx.lakeel.com>

株式会社みずほフィナンシャルグループ <https://www.mizuho-fg.co.jp/index.html>

株式会社ラキール <https://www.lakeel.com>

* 会社名、製品名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

* 本リリースに掲載された内容は発表日現在のものであり、予告なく変更または撤回される場合があります。また、本リリースに掲載された予測や将来の見通し等に関する情報は不確実なものであり、実際に生じる結果と異なる場合がありますので、予めご了承ください。

■本件に関するお問合せ先

株式会社ラキール

IR・広報・マーケティング室

TEL：03-6441-3859

Email：marketing@lakeel.com